

1 次の度数分布表をもとにして、ヒストグラムをかけ。

身長 <small>の階級</small> (cm)	度数	相対度数
158 以上 162 未満	2	0.050
162 ~ 166	4	0.100
166 ~ 170	10	0.250
170 ~ 174	16	0.400
174 ~ 178	7	0.175
178 ~ 182	1	0.025
計	40	1.000

2 デジタル時計が  $X$  分を表示しているとする (14:00 ならば  $X=0$  , 6:45 ならば  $X=45$ ) 。

- (1)  $X$  の取りうる値は何通りあるか?
- (2)  $P(X=10) = ?$
- (3)  $P(0 \leq X \leq 30) = ?$

3 アナログ時計の長針が指す値を  $X$  とする (長針はスムーズに動くものとする) 。

- (1)  $X$  の取りうる値は何通りあるか?
- (2)  $P(X=10)$  の値はいくつになると思われるか。
- (3)  $P(0 \leq X \leq 30) = ?$
- (4)  $P(0 \leq X \leq 1) = ?$

2, 3 の  $X$  はどちらも確率変数であるが、性質が大きく異なる。

2 の  $X$  ような確率変数を (1) 型確率変数という。取る値がとびとびになっている。

3 の  $X$  ような確率変数を (2) 型確率変数という。連続した値を取る。

4 次の集合はそれぞれ ① 型, ② 型のどちらに分類されるか答えよ。

1.  $\mathbb{N}$       2.  $\mathbb{Z}$       3.  $\mathbb{Q}$       4.  $\mathbb{R}$

5 身の回りで ② 型の変化をするものを考えてみよう。

1. 連続型確率変数について、理解できた。(理解不能)  $1 \leq X \leq 5$  (おおむね理解できた)  $X$ : 連続型  $X =$
2. これまでの確率統計の学習について  $1 \leq X \leq 5$   $X =$
3. その他感想などあれば (本時の授業, これまでの授業etc...)